

【教育目標】

豊かな心を持ち 学び続ける たくましい子

3つの約束の徹底

- 1 自分が人からされていやなことはしない・言わない。
- 2 自分の能力は、伸ばせると信じ、失敗してもやり抜く。
- 3 良いことをする勇気・悪いことをしない勇気をもつ。

教職員の資質・能力の向上

授業力 統率力 対応力 関係組織力  
長所伸展 立ち居・振る舞い

連携

保護者 地域住民 中学校区  
保育園 関係機関 学校運営協議会

学校は、安心、安全なところ。子どもも職員も、向上心をもって協働的に切磋琢磨するところ。

徳育

◆ 豊かな心をもつ子

知育

◆ 学び続ける子

体育

◆ たくましい子

成果（☆達成目標）

○教育活動

◎運営活動

＜重点をかける活動＞

- 「思いやりや人権」（SNS利用も含む）に関わる道徳の公開授業を保護者に年1回以上公開する。
- 縦割り班での活動（清掃など）や、異学年交流（関わる必然のある遊びや、学習を通しての交流）を各学期に1回以上実施する。
- ◎「思いやりや人権」に関わる、児童の考えや思いを、おたよりや懇談会等で保護者に学期1回以上発信する。
- ◎よりよい人間関係を目指し、児童の思いが伝わる活動などを各学期1回計画、実施する。

＜重点をかける活動＞

- 思考力・判断力・表現力を目標とする授業において、見方・考え方を働かせた授業を実施し、学期に1回以上国語・算数の板書記録を残し、授業改善に生かす。
- 個別最適な学びや協働的な学びを意識し、タブレット端末や電子黒板等のICT機器を有効活用する学習を積極的に行う。
- ◎月に1回以上研修日を設け、日々の授業改善につなげる。
- ◎タブレット端末や電子黒板の活用等、ICT機器の活用に関する事例研修を学期に1回程度行う。

＜重点をかける活動＞

- 運動ができる喜びや、運動の技能の向上が体感できる授業を学期に1回以上行う。
- 保護者に向けて、自学級の睡眠や、メディアコントロールの現状を伝え、睡眠やメディアコントロールの大切さを啓発したりする。
- ◎運動の意欲や技能の向上を図る指導の工夫や、学習カードの工夫を、学期に1回以上行う。
- ◎睡眠・メディアコントロールの大切さを学ぶ場（保健委員会の活動、保健だよりを活用した学級指導）を毎月1回以上設ける。